

色ベタ (流用)
or
スミベタ35¹¹ ↑
28¹¹

流用

16a
ロダ>DB ↓
⑩H

山本 俊介
YAMAMOTO, Shunsuke

9a
見状>HB3I
↓
②H

11a
新3I
↓
⑭H

大阪大学大学院医学系研究科
麻酔・集中治療医学教室

12>

大阪府出身
香川医科大学 (現 香川大学)・2003 年卒業

10a
新3I
↓
⑬H

Y92¹¹

<所有資格> 11a
ロダ>DB ↓
⑩H

麻酔科標榜医 / 麻酔科専門医 (機構専門医) / 日本麻酔科学会認定医・指導医 / 心臓血管麻酔専門医・指導医 / 日本区域麻酔学会認定医 / 日本外科学会認定登録医 / 日本周術期経食道心エコー (JB-POT) 認定試験

11a
ロダ>M ↓
22w 詰 ⑩H

11a
ロダ>DB ↓
⑩H (X下目)

■座右の銘
百聞は一見に如かず

■医療に関する特技
麻酔を通して医療制度全般を俯瞰することができる。

■これからの目標
臨床麻酔を中心に、後進の指導を行いつつ医局運営を行って行こうと思います。麻酔科のシーリング制度や、今後導入される専攻医マッチング制度で採用できる専攻医数に制限がある中、麻酔科医として何ができるのか、学会や国と相談しながらよりよい医療のあり方を考えていきたいと思っています。

■message 12a
ロダ>B ↓
⑩H

さまざまな人の繋がりがきっかけで人生何があるかわかりません。臨床業務に追われることも多いとは思いますが、日々の些細なできごとにも意味があり、自分の糧となる可能性があります。人との繋がりを大切にすると、どこかで自分に返ってきます。自分自身を俯瞰しながら日々の経験を大切にしてください。

酔科専門医を取得して、さてこれからどうしよう。
サブスペシャリティ? 研究? 麻酔は楽しいし、どれもやってみたい。
結婚や出産はどうしよう?
先輩たちは、どうしてきたんだろう…?

流用

みんなのプロフィール帳

◆ 医師を志した動機 ◆

小学生のころ、怪我で病院を受診した。
その際に、怪我や病気を治すことで不安を取り除き、患者さんを笑顔にすることができる医師という仕事にとても憧れ、自分もなりたいと思った。

医学部卒業からこれまでの歩み

- 1年目：大阪大学医学部附属病院 外科系科研修医
ストレート入局の最後の世代。心臓血管外科医を目指す。
- 2年目：大阪厚生年金病院 (現 JCHO 大阪病院) 外科研修医
手術手技及び術後管理を担う。
- 4年目：大阪労災病院 外科研修医、結婚
大学時代に働いていた飲食店の同僚と結婚する。
- 5年目：同院の麻酔科が人員不足のため、外科から麻酔応援に就く。自分で計画実践できる麻酔管理や薬物動態学 (PK) / 薬力学 (PD) にもとづくシミュレーションなどが面白くなり、麻酔科標榜医取得まで研修を希望。
- 6年目：大阪労災病院 麻酔科へ転科、外科専門医 取得 (後に認定登録医に)、長男誕生
麻酔科医として外科や心臓血管外科手術に携わりたくなり転科した。外科医と麻酔科医の橋渡しとして活躍することが目標となる。
- 7年目：日本麻酔科学会認定医、麻酔科標榜医、JB-POT 取得
- 10年目：大阪大学大学院、麻酔科専門医 資格取得
地方会で大学院を卒業した同期の姿に感銘を受け、臨床麻酔だけでなく基礎研究をしたくなり大学院へ進学する。
- 13年目：日本心臓血管麻酔学会専門医 取得
- 15年目：保険診療に興味を持ち始める
学位取得後、市中病院で麻酔科医として勤務していた際、外科時代の同期 (医系技官経験者) から厚生労働省保険局医療課課長補佐へ直接保険診療に係る要望をする機会を得て保険診療に興味をもつ。これをきっかけに日本麻酔科学会社会保険部会の活動にかかわる。
- 16年目：大阪大学医学部附属病院 麻酔科、社会保険関連の活動
大阪大学へ戻り、臨床の傍ら麻酔関連学会の社会保険関連委員会の活動を通じて医療技術の保険適用化の要望を担当する。
- 17年目：日本麻酔科学会指導医 取得
- 18年目：厚生労働省保険局医療課 出向、診療報酬改定に携わる
学会からの要望がどのような議論を経て保険適用されるのか、直接本丸に乗り込んだほうが早いと思い、診療報酬改定を経験するため、日本麻酔科学会の推薦を受け人事交流で出向。妻と4人の子供を大阪に残して築50年の官舎で単身赴任 (緊急事態宣言でしばらく帰阪できなくなる)。
- 20年目：大阪大学医学部附属病院 麻酔科、厚生労働省保険局参与兼務、日本区域麻酔学会認定医 取得
外科および麻酔科の経験を生かしながら念願の診療報酬改定を経験し、「術後疼痛管理チーム加算」の創設にも関わり臨床へ復帰する。医療行政業務も継続する。(国と臨床現場との橋渡しとしての役割を担うことが目標となる)。
- 21年目：麻酔科専攻医向けに毎月の勉強会をアレンジし始める。
- 23年目：日本心臓血管麻酔学会指導医 取得
学会の社会保険活動をしながら診療局長として医局運営を行い現在に至る。

11.5a
ロダ>M
↓
ベタ
⑩H
36w 詰
※ 太い3
ネム
11.5a
ロダ>DB

指定外
11a
ロダ>M
↓
ベタ
⑩H
22w 詰

11.5a
ロダ>M
↓
ベタ
⑩H
21w 詰